



MIYADERA INSULATION CORP.

**MIYADERA
INSULATION CORP.**

COMPANY INFORMATION

<http://www.miyadera.co.jp>

株式会社 ミヤデラ断熱 東京都品川区南品川5-3-10ミヤデラビル8F TEL 03-3474-3620 FAX 03-3474-3626 国土交通大臣許可:熱絶縁工事業(般-24 第22157号)

創業1919年
更なる省エネルギーを目指して
株式会社 **ミヤデラ断熱**

保温保冷工事・アスベスト調査工事 《国土交通大臣許可 熱絶縁工事業 許可(般-24)第22157号》
<http://www.miyadera.co.jp>



このたび当社は、おかげさまで
創業95周年を迎えさせていただきました。
この日を迎えさせていただいたのも、
ひとえにお客様皆様、
お取引様皆様のご厚情のおかげと、
心から感謝いたします。
これからも少しでも皆様のお役に立てますよう
社員一同尽力させていただく所存でございます。
今後ともなにとぞお引き立てのほど
宜しくお願い申し上げます。
有り難うございました。

創業1919年

さらなる省エネルギーを目指して

お客様にご満足していただける ミヤデラ断熱に成長する為 全社一丸となって挑戦しております。

当社は、大正8年(1919年)に珪藻土・炭化コルク・石綿を主材料とした各種保温資材及び
石綿紡績品の製造・販売、並びに保温、保冷、防熱工事施工を目的として
初代社長 宮寺良寛の創業により発足しました。

創業以来、我が国のあらゆる産業界のご要望にお応えして創意を活かし、
優れた耐熱製品・保温材を供給し、且つ施工技術の向上に努め、省エネルギーに貢献してまいりました。
これもひとえに需要家各位の格別のお引き立てと、ご厚情の賜と深く感謝いたしております。

当社と致しましては、激しく変化する顧客産業界のご要望に対し、
速やかに且つ積極的に対応し、永年にわたるご信頼にお応えするため、
次のテーマに挑戦しております。

1. 豊富な工事経験(実績)を活かした新製品の開発・販売
2. コンピューターネットワークシステムの導入による迅速なサービスのご提供
3. 生産性向上と施工技術者の育成

以上のテーマに対し、全社一丸となって挑戦し

一日も早くお客様のご満足いただけるミヤデラ断熱に成長したいと念願しております。
なにとぞ、従来以上のご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長 宮寺力也



ビル設備断熱工事部門

EQUIPMENT WORK DEPARTMENT

事業の核として、
英知とノウハウを原動力に

■ 保温・保冷工事 アスベスト除去工事

建設される建物の中には、冷房や暖房などの環境設備が必要となります。この環境設備のエネルギー供給に使用される配管やダクト、機器における熱エネルギーの放熱や熱伝導を各種保温、断熱資材を利用して最小限のエネルギー損失にする工事です。有害なアスベストの除去工事も法令に則って行います。

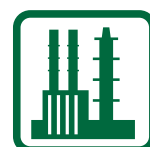
■ 防露工事

同じく建設される建物内には給水と排水を行う衛生設備があり、これらの設備に利用される各種配管が内部を流れる流体の温度により外部との温度差が発生します。温度差が発生すると物理反応による熱エネルギーの移動が生じ空気中の水蒸気が液化し水滴となって結露します。防露工事はこの結露を防止します。



プラント断熱工事部門

PLANT WORK DEPARTMENT

熱損失防止のためにデータと
施工技術を結集

各メーカー様工場をはじめ清掃工場などの公共施設やクリーンルームや石油備蓄基地などのプラントにおける保温・断熱・防振・保冷・防音など各種工事実績と、これらの豊富な経験とデータをもとに、あらゆるニーズにお応えします。



船舶断熱工事部門

SHIP WORK DEPARTMENT

船舶に活力を与え、安全に運航
させる仕事の重要性を認識して

各地のドックを中心に客船や商船、自衛隊や海上保安庁の船舶などの保温・断熱・保冷工事を各造船会社様と協力して工事を行っています。特殊な現場だけに高度な技術が求められますが、深い専門知識と優れたスタッフにより着実に実績を重ねています。



断熱材販売部門

SALES DEPARTMENT

高品質・低価格資材を、
量の多少を問わず安定供給

保温・保冷・断熱材、パッキン類、および加工品など、建築・施工資材の調達（仕入・販売）を行っています。お客様のご要望に迅速に対応する為、メーカーとの一体化推進のもと、安定供給に努めています。この他にも各種取扱品がございます。ご注文、ご質問などありましたら、ご一報下さい。

保温・保冷・断熱材	・グラスウール ・ロックウール ・フォームポリスチレン	・フォームポリエチレン ・ポリウレタン ・珪酸カルシウム
パッキン類	・テフロン ・ジョイントシート	・うす巻形 ・クロス系 ・メタル系
加工品	・フォームポリスチレン加工品 ・ウレタン加工品	・セラミック加工品 ・フィルター各種 ・電気絶縁材加工品



安心・安全・安価。アスベスト調査分析から処理工事、廃棄、復旧工事まで一気通貫、全て行います。

What's Asbestos アスベストとは・・・

アスベストは大気中に舞っています

アスベストは古代よりさまざまな用途で使われてきました。髪の毛の1/5000という細さのため、大気中を常に舞っています。日本の都会では、平均0.2本/0.10の空気中に0.2本のアスベストが存在していると言われています。微量のアスベストであれば、健康に被害はほとんどないと言われています。

アスベスト

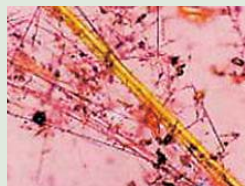
アスベストとは、天然の蛇紋岩系および角閃石系の繊維状鉱物のことで「石綿（いわた、せきめん）」とも呼ばれています。種類としては、蛇紋岩系のクリソタイル（温石棉または白石綿）・角閃石系のクロシドライト（青石棉）・アモサイト（茶石棉）などが使用されてきました。アスベストは、耐久性・耐腐蝕性・耐腐食性に優れる為、建材の中心に幅広く使用されてきましたが、平成16年10月1日より全てのアスベストの使用が禁止されました。

吹付けアスベスト

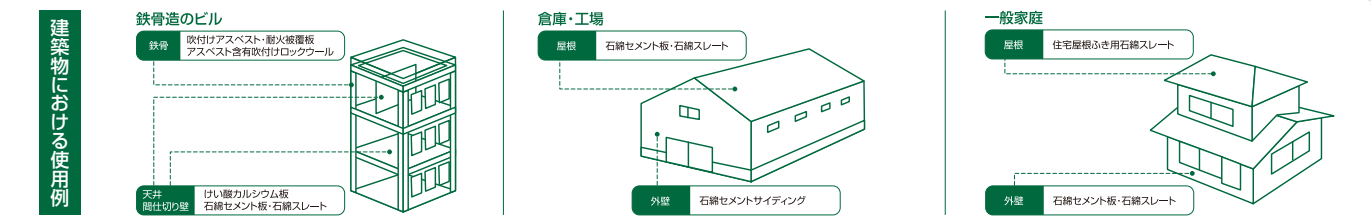
吹付けアスベストは、アスベストにセメント等の結合材と水を加え混合し、吹付け機を用いて吹付けたもので、昭和30年頃～昭和55年に壁・天井・梁・柱などに防火・耐火・吸音・断熱の目的で使用されました。また同様の用途で使用している（吹付けロックウール）にも、昭和55年まではアスベストを混合した場合があります。吹付けアスベストを使用した建物は、建築後30年程度経過しており建て替え時期を迎えつつあります。環境省の調査では、2020年頃にそのピークを迎えると予測しています。これらを背景として、建て替えに伴う建物解体時のアスベスト飛散を防止する目的で大気汚染防止法が改正されました。



アスベスト



アスベスト顕微鏡写真



アスベストの害と人体への影響

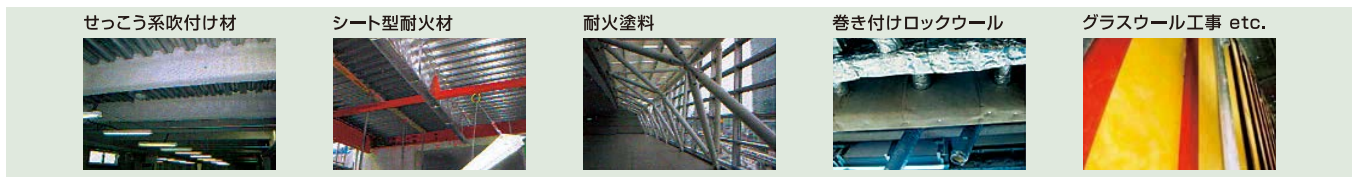
アスベストが人体の及ぼす影響として、アスベスト繊維のその細さ故、肺の中で排出されずに肺自体に刺さり、石棉肺・肺ガン・中皮種などがあり20～40年の長い潜伏期間を経て発病する場合があると言われています。肺ガンは、アスベストと喫煙の相乗効果により、発病率が高くなると言われています。現在確認されているのは呼吸器系のアスベスト疾患のみで、食べることによる疾患はないといわれています。

アスベストへの対処と対処基準、関連する法律

アスベストが大量に空気中に散布すると危険です。その為、2005年7月1日より、むき出しアスベストに対しては何らかの処置が建物の所有者に義務付けられました。飛散するおそれのない場合は、法的にはそのまま大丈夫です。飛散するおそれのある場合は、アスベストを完全に除去するか、天井などをつけて囲い込むか、薬剤などで封じ込めるかをすることが求められています。（除去、囲い込み、封じ込め）また、建物の解体時・改修時には、法律で決められた方法でのアスベストの除去と廃棄が義務づけられています。



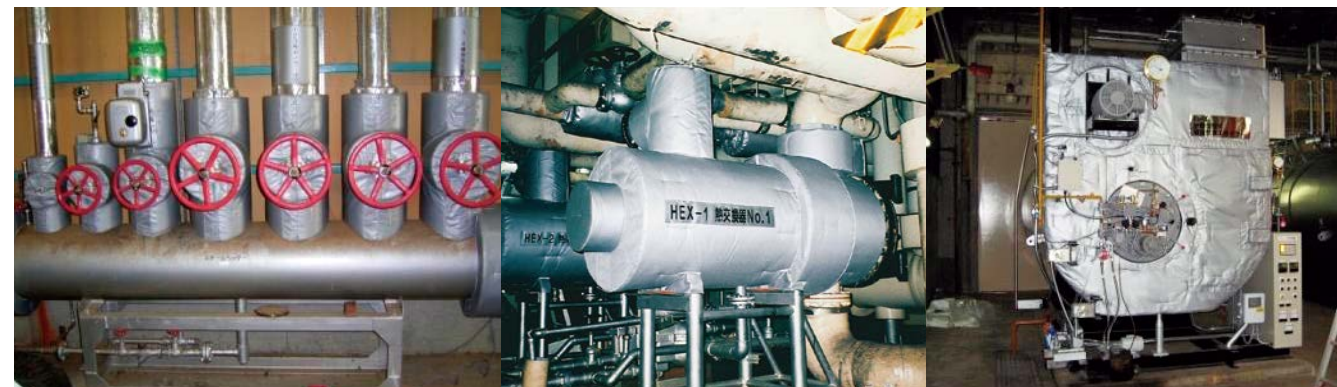
Miyadera Asbestos Remove System FLOW CHART



火力発電所に採用される最高スペック

着脱式立体成形断熱カバー

熱エネルギーロス防止・CO₂削減に貢献する「サービス・性能・品質」



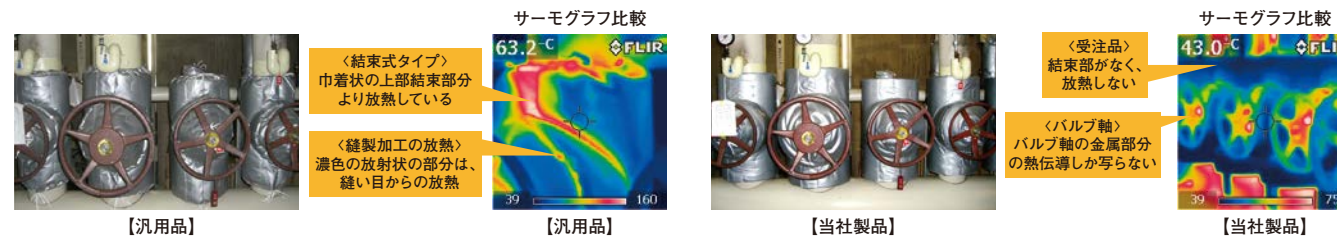
- 1.『概算熱ロス計算』による省エネ試算を致します
2. 火力発電所の高水準断熱にも採用された『加工技術』
3. 各形状に合わせ『オーダーメイド方式』で納入致します
4. お客様自身が脱着できる『取付説明図』つき

あらゆる場所に取り付け可能！

〔施工例〕



〔ヒートキャップと汎用品の比較メリット〕 高品質により効果が違います！



〔導入効果〕 CO₂削減効果、省エネ効果を試算します！

〈むき出し蒸気バルブの実例紹介〉

50A:23個、65A:87個、80A:17個、100A:42個、125A:15個、150A:28個、200A:3個 合計215個

合計215個の熱損失量⇒510,000kw/h

51万kw/hを金額換算：約357万円/年間、保温カバー導入費用：約686万円

約1.9年で回収できます！

さらに放熱防止による部屋内空調負荷削減もできます！

スーパーロン



1992年マレーシアで合併されたスーパーロン社は、20年以上にわたるニトリル系ゴム（NBR）発泡の製造経験を持っています。
スーパーロンは業界標準を満たす高い品質と保温性能で製造されております。
発火した際、スーパーロンクラス0の保温材は非可燃性を維持し、溶け落ちず、燃え広がりを抑え、また、火が取り除かれた時、自己消火します。
スーパーロン保温材はBSクラス0とクラス1の認証を受けており、英国標準（BS）476part6とpart7のクラス0は試験標準として広く認識されております。
スーパーロンのFM規格で承認された保温材は最も厳しい基準でテストされ、重要な場面での火の伝達を防ぐことができます。



ふうじろう

アスベスト除去部分隔離キット

ふうじろう

今までの常識を覆す新しい工法
アスベスト除去処理を

大幅に簡素化&コストダウン!



今までのアスベスト処理は部屋全体を隔離して処理していましたが、これからはアスベストだけをラッピングして捨てる
「部分隔離キットふうじろう」がアスベスト処理を変えていきます。

ハッキリキ 1
作業者の
労働環境を改善
効率UP
(工期短縮)

ラッピング部分隔離により、膜の外側から手を入れて除去する為、安全です。

ハッキリキ 2
外部の足場
など不要だから
コスト減

居室全体を隔離しなくて良いのでコストと工期が飛躍的に抑えられます。

ハッキリキ 3
作業中も
営業できるから
損失0

通常より隔離養生面積が少ないので作業中も営業が可能です。

ベンチャークラッド®

VentureClad®
JACKETING SYSTEM



屋外補修に!
板金の上から

ベンチャークラッド®は、アルミと樹脂を多層ラミネートした特殊フィルム基材に、耐候性の高い特殊粘着剤をコーティングした、保温・保冷材の外装用材料です。施工が簡単・確実で、金属板金に代わり、保温・保冷材や、ダクト・機器・配管類を効果的に保護します。

- ◆ 粘着テープ/シート方式の施工で、熟練を要さず、簡単で確実な施工が可能です。
- ◆ 粘着剤による高いシール性で雨水の浸入をシャットアウト。長期にわたって断熱機能を守ります。
- ◆ 軽量で取扱いが楽。現場作業の負担を軽減し、作業効率をアップします。
- ◆ 特に、発泡ゴム系保温材、ポリスチレン系保温材、ウレタン系保温材への施工に適します。

施工性
軽い素材で簡単に
施工できます。

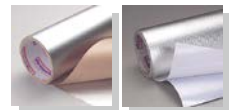
工期短縮
保温板金同時施工で
工期短縮可能。

耐候性
紫外線対策済み。
屋外で適用可。

撥水性
水を通さない仕様。
断熱性能維持。

耐薬品性
耐薬品性製品も用意。
温泉地に適用可。

労働安全性
高所作業でも
安全性が増します。



会社概要

会社名	株式会社 ミヤデラ断熱
創業	1919年 大正8年
本社所在地	東京都品川区南品川5-3-10 ミヤデラビル8F TEL 03-3474-3620 FAX 03-3474-3626 Email:honsha@miyadera.co.jp
代表者	代表取締役社長 宮寺 力也 (日本保温保冷工業協会 設備委員長・関東甲信越保温保冷工業協会 設備部会長)
資本金	50,000,000円
事業内容	保温保冷工事 保温断熱材販売 アスベスト除去工事 国土交通大臣許可:熱絶縁工事業(般-24 第22157号)
従業員数	54名
事業所	東京・名古屋・大阪・金沢・新潟・富山・福井 四日市・千葉 全9事業所
URL	http://www.miyadera.co.jp
主要得意先	株式会社朝日工業社、斎久工業株式会社、三機工業株式会社、三建設備工業株式会社、ジャパンマリンユナイテッド株式会社、株式会社城口研究所、新日本空調株式会社、新菱冷熱工業株式会社、須賀工業株式会社、株式会社大氣社、第一工業株式会社、ダイダン株式会社、高砂熟工業株式会社、株式会社テクノ菱和、東洋熱工業株式会社、株式会社西原衛生工業所、日本空調サービス株式会社、日本設備工業株式会社、日本ファシリオ株式会社、株式会社日立製作所、富士古河 E&C 株式会社、不二熟工業株式会社、北陸設備工業株式会社、三谷産業株式会社、横河東亜工業株式会社、菱機工業株式会社など (50音順)
所属団体	日本保温保冷工業協会 日本空調衛生工事業協会 賛助会員 東京商工会議所

沿革

大正8年12月	創業者 宮寺 良寛が宮寺商会として創業
昭和7年1月	合名会社 宮寺石綿工業設立
昭和10年12月	宮城工場設立
昭和14年1月	大森工場設立
昭和14年9月	宮寺石綿理化学工業株式会社に改組 資本金450,000円
昭和26年10月	大阪支店設立
昭和27年9月	社長 宮寺 保 就任
昭和27年12月	名古屋出張所、支店に昇格
昭和33年4月	北陸出張所・金沢店開設
昭和39年10月	北陸出張所富山店・福井店・新潟出張所開設 福岡出張所・佐世保出張所開設
昭和46年4月	社長 宮寺 保 日本保温保冷工業協会会長に就任
昭和50年8月	資本金 70,000,000円に増資
昭和53年8月	社長 宮寺 良雄 就任・宮寺 保 会長就任
昭和53年9月	会長 宮寺 保 勲四等紫綬褒章受章
昭和61年4月	社長 宮寺 良雄 日本保温保冷工業協会副会長に就任
昭和62年6月	株式会社ミヤデラに商号変更
平成元年12月	創業70周年記念式典挙行
平成2年8月	本社新社屋ミヤデラビル竣工
平成3年12月	札幌出張所、北海道支店に昇格 北陸出張所、北陸支店に昇格 本社内に営業力増強のための営業統括本部設置
平成5年4月	熱絶縁技能養成校“東京サーモテクノスクール”設立参画
平成5年6月	福岡出張所、九州営業所に昇格
平成5年9月	千葉出張所開設
平成10年9月	社長 宮寺 良雄 勲四等紫綬褒章受章
平成17年9月	社長 宮寺 力也 就任
平成19年6月	株式会社ミヤデラ断熱設立
平成21年12月	創業90周年記念式典
平成23年3月	本社ビル省エネ改修工事
平成24年11月	北陸支店移転

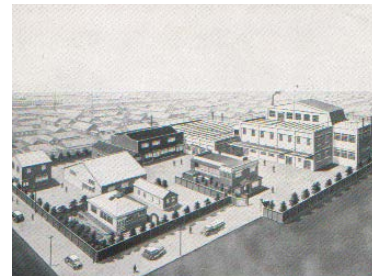
当社施工実績例



六本木ヒルズ



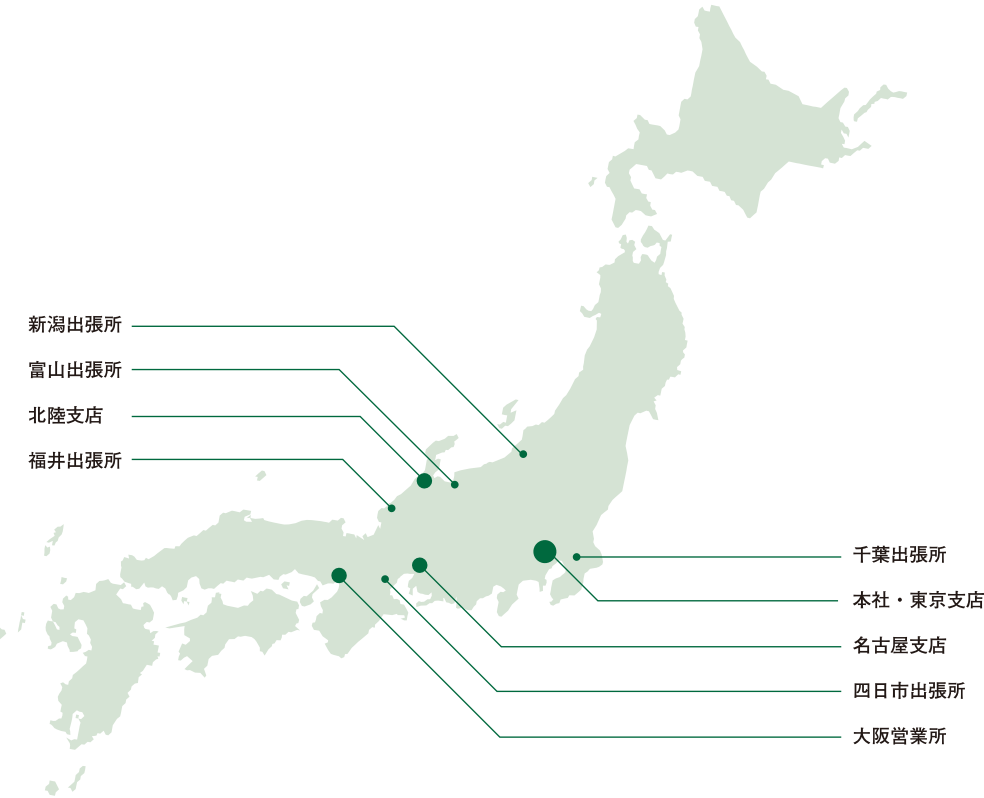
関西国際空港ターミナルビル



横浜ランドマークタワー



名古屋JRセントラルタワーズ



ミヤデラ本社ビル



ミヤデラ名古屋ビル

本社	東京都品川区南品川5-3-10 ミヤデラビル8階	TEL 03-3474-3620 (代) E-mail: honsha@miyadera.co.jp	FAX 03-3474-3626 (代)
東京支店	東京都品川区南品川5-3-10 ミヤデラビル8階	TEL 03-3474-3621 (代)	FAX 03-3474-3627 (代)
名古屋支店	愛知県名古屋市中区丸の内2-6-25	TEL 052-201-3551 (代)	FAX 052-211-4539 (代)
北陸支店	石川県金沢市新保本3-44	TEL 076-259-0180 (代)	FAX 076-259-0181 (代)
大阪営業所	大阪府大阪市天王寺区上汐3-8-4 プラスビル413	TEL 06-6776-8691 (代)	FAX 06-6776-8692 (代)
新潟出張所	新潟県新潟市中央区長潟3-6-12	TEL 025-286-6682 (代)	FAX 025-286-6683 (代)
千葉出張所	千葉県千葉市稲毛区小仲台8-34-11	TEL 043-216-2726 (代)	FAX 043-216-2756 (代)
富山出張所	富山県富山市向川原町4-8	TEL 076-492-6651 (代)	FAX 076-492-6652 (代)
福井出張所	福井県福井市大町供江218番地	TEL 0776-36-0172 (代)	FAX 0776-36-0072 (代)
四日市出張所	三重県四日市市南浜田町4-28	TEL 0593-52-8391 (代)	FAX 0593-52-8394 (代)
横浜連絡所	神奈川県横浜市磯子区新杉田町12番地 (JMU内)	TEL 045-753-6581 (代)	FAX 045-753-6581 (代)

組織図

